



授業参観、PTA 決起集会、学年懇談会を実施しました。

4月26日(土)に、授業参観、PTA 決起集会、学年懇談会を実施しました。多くの保護者の皆様に参観していただきありがとうございました。全学級とも担任による学級活動の授業で、生徒たちが仲間とともに活動する様子を観ていただきました。PTA 決起集会では、本部役員の方から、Web 決裁で了承された PTA 総会の報告がなされ、本年度の PTA 活動の確認がなされました。また、令和7年度の本部役員、委員の皆さんが紹介されました。本校の教育活動に大きく貢献いただいている PTA 活動です。本年度もご協力をよろしくお願いいたします。昨年度の本部役員、委員の皆さん1年間本当にありがとうございました。

この日は、おやじの会の皆様が、早朝から敷地内の草刈りをしてくださいました。その後、生徒、教職員全員で、刈っていただいた草を集め、グラウンドをはじめとした敷地内の草が一掃されました。

おやじの会の皆様、教育環境づくりにご協力いただき、ありがとうございました。

PTA 決起集会の中で、私は3つのことを、保護者の皆様にお話ししました。

1つは、「いじめ」についてです。相手が嫌な思いを感じたならば、自分にその気持ちがなくとも「いじめ」であり、とくに、SNS によるいじめが増加しています。SNS 上で起きたことは、学校では、その事案に対する全体像を把握することが難しい場合が多く、対応できないことがあります。定期的に「ネット上でのマナーやルール」、相手への心遣いや思いやりといったマナーを心がけることやルールを守ることにについて学習を行っていきます。

2つは、「学習面」についてです。本校は、本年度から45分授業に取り組み、学校生活の時制を柔軟にし、教育活動にゆとりをもたせています。5分短くなることで、学習内容を無理に詰め込んだり、教える内容が減ったりするわけではありません。教師の説明の方法を工夫するなどして、生徒自身が活動する時間を多く確保し、自分で考える時間を増やしていくことで、今求められている「考える力」を育てていきたいと思います。また、本年度から、タブレットを使って、AIドリルに取り組むことができるようにしています。これまでのように、全員が同じ問題に取り組むだけでなく、一人ひとりの学習状況に応じて、苦手とする部分を AI が見つけ、個に応じた問題が提供されます。この AI ドリルは、学校の授業だけでなく、家庭学習で活用することも考えていますので、ご家庭でお子さんが取り組んでいる姿を見守っていただきたいと思います。



3つは、「差別発言」についてです。生徒たちは将来、社会に出て様々な人と出会い、協力して社会生活を送っていきます。そのときに一番大切なのは、人との関係づくりです。人との関係をつくるときに意識しないといけないのは想像力です。自分の発言や行動によって、相手はどのような気持ちになるのか想像することが必要です。私は、それこそが、人権感覚だと思います。学校では、人権教育を推進し、差別することのおろかさや差別になる言葉について学び、人権に対する意識を高めていきます。ご家庭でも、お子さんの発言を気にしていただき、学校と家庭と一緒に生徒の人権感覚を磨いていきたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

みんなでつくりあげる 第47回体育祭 の取組がはじまりました。

4月28日(月)に、体育祭結団式を実施しました。結団式は、体育祭実行委員、ブロックリーダーの生徒たちが中心となって行いました。結団式の中で、実行委員長、赤、青、黄の3ブロックのブロック長、副ブロック長からの話がありました。各ブロック長、副ブロック長は、体育祭に取り組んでいく熱意やブロックをまとめていく意気込みを話してくれました。実行委員長は次のような話をしてくれました。

第47回体育祭スローガンは「Over the top!」

このメインスローガンの「Over the top!」には、勝利という目標に向かって、**全員**が全力を出し、限界を超えてほしいという思いを込めています。**全員**がこのスローガンを達成するために、自分から意欲的に取り組める体育祭にしましょう。



私は実行委員長や各ブロック長、副ブロック長の話の中の「**全員**で」「**みんなで**」という言葉が印象に残りました。「何事も全員で取り組む」のは当たり前かもしれませんが、大事なことですし、相手に対する優しさにつながると思います。誰一人取り残すことなく、みんなで体育祭をつくりあげてくれることを確信しました。